

村越市長が極秘にシャワー室設置

市民から怒りの声「お金の使い方間違ってる」



事前公開にはトイレ内にシャワー室はありませんでした

2月議会 市長室にシャワー設置問題で2つの決議

「村越市長が市長室に設置したガラス張りのシャワーをはじめとする、執行差金や契約差金等の使途の調査に関する特別委員会の設置を求める決議」（共産党と無所属の会が提出 賛成13人）

「市川市長室に設置されたシャワー室を撤去し、原状回復を求める決議」（7会派が提出 賛成28人）

日本共産党市川市議団/議会報告

2021年3月発行 328号

市川市八幡1-1-1 市川市役所 ☎047-334-1111

私たち共産党は、無所属の会と協議を重ね、「特別委員会の設置」を求める決議を提出しました。

特別委員会の設置を求めた理由は、シャワー室設置は、市民にも市議会にも知らせずに行われたこと（事前公開の際にはなかった写真の通り）、その費用360万円が新庁舎建設費用の執行差金及び契約差金を当てたことを明らかにするためです。

さらに、新庁舎の中央階段設置の時も、市長は「余剰金を使うので、市民にご負担をかけない」と、タウン・ミーティングで説明しているのです。個人のお金ではありません。税金です。差金が出たら一度返却し、新たに計画して、議会に承認を求めることや市民への説明も不可欠です。

この間の新聞やテレビ報道を見て、市民から「何してるのか」「市議会は黙っているのか」など、たくさんのお叱りをいただいています。20代主婦の方からは「市川市のお金の使い方、間違っていますか。新生児には給付金もくれなかったのに、こういうところに税金を使われるのは、本当に頭にきます」というメールが届きました。

他にも何ら説明なく秘密裏に支出されているのであれば、内部告発でもない限り、わかりません。違法又は不当な支出がないかどうか、公私混同がないかどうか、調査する必要があると考え、市議会に特別委員会の設置を求めました。

（賛成した議員）

日本共産党5人
無所属の会6人
その他2人